

2008年1月25日

野菜の評価は見た目や経営手法？

1000軒のカリスマ農家から一番「おいしい」と評価された 「^{ノーカー}2007-2008 農家・オブザイヤー」がついに決定！

オイシックス株式会社(東京都品川区、代表・高島宏平 以下、オイシックス)は、「2007 - 2008 農家(ノーカー)・オブザイヤー」授賞式を2008年1月24日(木)、サッポロビール本社ビル内講堂(東京都渋谷区)にて開催しました。



オイシックスでは、経営や農業技術などの観点から受賞を決定する既存の賞とは異なつた、消費者の「おいしい」という声を評価基準にした賞を作りたいとの思いで2005年に「農家(ノーカー)・オブザイヤー」を設立、本年が4回目の開催となります。

本賞は、オイシックスのみならず、市場でも人気の有機・特別栽培およびそれに準ずる栽培形態をとっている1000軒以上もの生産農家さんすべてを審査の対象とし、消費者の声から1位を決定する、消費者主体の客観性の高い賞となっています。

「土へのこだわり」、「栽培技術の確立」だけではなく、消費者が本当に望んでいる「おいしい」とは何かを生産農家のみなさんと共有し、生産農家さんがより付加価値の高い農産物栽培に取り組む動機づけとなっています。

審査対象生産者数
有機・特別栽培、およびそれに準ずる栽培形態をとっている1,000軒以上の取引農家が審査対象となっています。

審査方法

(1) 受賞候補者の決定方法

年間を通じて、消費者の反響数が多かった生産農家さんを受賞候補者としています。

(2) 受賞者の決定方法

年間消費者の声 + ウェブ上での消費者投票 = 受賞者の決定

受賞者の決定では、「年間を通しての消費者の声の数」に、より広く消費者様の声を集めるため、「ウェブ上での消費者投票」の数を加算し、すべての要素の合計で最も声の大きかった生産農家、上位3名を表彰しました。

「2007 - 2008 農家(ノーカー)・オブザイヤー」受賞者

1位 三竹 久生 (愛知県田原市)

「フルーツのような野菜」を目指して育てられた甘っ娘野菜(あまっこやさい)は、数多くのセロリ嫌い・にんじん嫌いのお客様を克服させ、子供の食育にも貢献。1位を受賞しました。

2位 池田 博光 (熊本県宇城市)

土壌の塩分を高めることにより、フルーツ級の糖度を持つ塩トマトを生産。トマトという概念を超えたコク・甘み・食感で消費者の大反響を呼び、2位を受賞しました。

3位 田中 一仁 (千葉県富里市)

栽培が難しいとされるピーチかぶを安定供給するとともに、夏に収穫できるピーチかぶの栽培にも挑戦したことが評価され、3位を受賞しました。

オイシックス株式会社について

オイシックス株式会社(代表:高島宏平)は、「子どもに安心して食べさせられる食材」をコンセプトに、有機・特別栽培野菜、無添加加工食品など多様な食材と豊かで楽しい食生活に役立つ情報をオンラインサイト「Oisix(おいしくす)」(<http://www.oisix.com/>)およびオフライン(牛乳宅配店など)経由で提供する事業を2000年6月より行なっています。また、2004年9月よりこだわりスイーツ専門販売オンラインサイト「Okasix(おかしくす)」(http://www.okasix.com)を運営しています。

お問合せ先

オイシックス株式会社	広報室: 後藤さやか(ゴトウ サヤカ) ・ 三嶋 国明(ミシマ クニアキ)
TEL: 03-5793-1207	FAX: 03-5447-2689 E-mail: goto-sayaka@oisix.co.jp